

# 全教職員が一体となり進める道徳教育

～坂町道徳教育推進協議会を要として～

坂町道徳教育推進協議会

## アピールポイント

坂町道徳教育推進協議会は、全教職員を対象に次の視点を柱に計画的に道徳教育の研修を行っています。

「道徳教育推進体制の確立」と「道徳の時間の充実」

## 道徳教育の充実

### 計画的・組織的な推進

平成21年度 道徳の時間の記録		1年 1組	
開講月日	4月24日	校時	1校時
資料名	うきぎのえんそく	出席	東京香穂
主題名	みんなで守るさまじ	内容項目	4-(1)公徳心・規範の尊重
ねらい	みんなですぐ使うものを大切に、人に迷惑をかけないようにしようとする態度を養う。 主眼活動・学習 道徳授業の振り返り		
導入	○これまでの道徳や見学で振り返られたことを話し合う。 ・道徳に行ったとき、注意されたことはありましたか。	・走ってしまっただけでなかった。 ・おしやべりをしてしまった。	
展開	○資料を見て話し合う。 ・挿絵のうきぎたちは何をしていますか。 ・さあ、それでは、公徳で守るべきところを見よう。ここでは、よい子はどの子たちか。悪い子は誰か、何をしていますかか。 ・みんな同じように思っているけれど、どうしていけないのでしょうか。 ・では、こういう場所ではどうしなくてはいいのでしょうか。 ○下の挿絵を中心として、これから自分たちはどうするか、話し合う。	・楽しそうに遊んでいる。 ・食べ方で良いのは、シートの上におぎょうぎよく座って、両手で食べている。そして、くつもそろえている。 ・よくない子は、片手で食べて、次郎もなまわっているし、くつもそろっていない。 ・人に迷惑をかけるといけないと思う。 ・みんなのことを考えて席しなまなければいけないと思う。	
結末	○道徳以外の場面に活用を促す。教師の役割を問う。	・授業時間、道具を使う時に気をつけなければならないことを話した。 ・家の道徳に行くときに、自分たちが気をつけなければならないことがわかった。	
心のノート		成果と課題	

- ・道徳教育の諸計画の機能化
- ・道徳教育研修の充実
- ・道徳教育推進リーダーの活用
- ・児童生徒の意識調査 など

### 家庭・地域社会との連携



- ・道徳の時間の模擬授業の実施
- ・道徳の時間への参加や協力
- ・道徳の時間の地域公開
- ・道徳教育の情報発信 など

道徳教育推進体制の確立

## 坂町道徳教育推進協議会

- ・共感的な学級経営の確立
- ・魅力的な教材の開発
- ・資料提示の工夫
- ・教具の工夫 など



意見や考えを引き出す

- ・話し合い活動の工夫
- ・表現活動の工夫
- ・発問の工夫
- ・板書の工夫 など



意見や考えを交流し深める

道徳の時間の充実